

処方せんの書き方に関する調査（医師用）

処方せんを手書きで作成する場合についてお答え下さい。  
あてはまる番号に○をつけるか、数字または言葉をご記入ください。

I. 処方せんの書き方についての教育について伺います。

【問1】過去に処方せんの書き方について、具体的な教育や指導を受けたことが有りますか。

- ①ある ②無い

【問2】1で①と答えた方に伺います。どこで教育や指導を受けましたか。

- ① 医学部の授業
- ② 卒後の臨床研修が始まる前のオリエンテーション
- ③ 卒後2年間の臨床研修期間中
- ④ その他 ( )

II. 処方せんを手書きで記載する際の記載事項について伺います。なお、「薬名」、「分量」、「用法」、「用量」は、以下の処方例を参考にお答え下さい。

〈処方例〉	<u>レニベース</u>	+	<u>錠</u>	+	<u>(2.5 mg)</u>		<u>3錠</u>
	①		②		③		(分量)
	(薬名) *						
	<u>1日3回毎食後</u>			<u>14日分(42錠)</u>			
	(用法)			(用量)			
*【註】							
「薬名」とは、医薬品の名称のことで、①医薬品名の主要部分（以下、「商標」と称します）、または、有効成分の名称（以下、「一般名」と称します）、②剤形、③有効成分の規格含量（以下、「規格」と称します）の3つの部分に分けられます。							

【問1】処方せんの薬名の記載方法について伺います。

1) 薬名についてはどのような記載をしていますか（複数選択可）。

- ① 商標のみ
- ② 商標と規格
- ③ 商標と規格および剤形
- ④ 一般名のみ
- ⑤ 一般名と規格
- ⑥ 一般名と規格および剤形
- ⑦ 医薬品によって商標と一般名を使い分けている
- ⑧ その他 ( )

2) 薬価基準上では複数の規格が存在しているが、自院では一規格しか採用していない医薬品を処方する場合の薬名の記載について伺います。

- ① 規格は必ず記載する
- ② 規格を記載しない場合もある
- ③ 規格は記載しないことが多い
- ④ 規格は記載しない
- ⑤ その他 ( )

3) 薬名の記載において、「AB-PC」のような略号を使用しますか

- ① 略号は使用しない
- ② 略号はできるだけ使用しないようにしている
- ③ 特定の医薬品については略号を使用する
- ④ その他 ( )

【問2】処方せんの「分量」の記載方法について伺います。

1) 以下に示す剤形の内服薬の「分量」の記載についてお答え下さい(頓用の場合を除きます)。

(1) 錠剤の場合の分量は何を記載していますか

- ① 錠数
- ② 主薬の分量(以下、「主薬量」と称します)
- ③ その他 ( )

(2) 散剤(粉末の内服薬)について

ア) 散剤の分量には何を記載していますか

- ① 主薬量を記載する
- ② 主薬と賦形剤を合わせた量(以下、「製剤量」と称します)を記載する
- ③ 医薬品によって主薬量と製剤量とを使い分けている
- ④ その他 ( )

イ) 散剤の分量を示す単位として「mg」や「g」をつける場合、どのような使い分けをしていますか

- ① 「mg」で記載した場合には主薬量、「g」で記載した場合は製剤量として使い分けている
- ② 「mg」、「g」とも、製剤量を意味している
- ③ 「mg」、「g」とも、主薬量を意味している
- ④ その他 ( )

(3) 内服用滴剤(ラクソベロン等)の場合の分量は何を記載していますか

- ① 1回量      ② 1日量
- ③ 全量を本数またはmLで記載
- ④ 医薬品によって①、②、③を使い分けている
- ⑤ その他 ( )

2) 以下に示す外用薬の「分量」の記載についてお答え下さい。

(1) 坐薬の場合の分量は何を記載していますか



## 処方せんの書き方に関する調査（医師用）

処方せんを手書きで作成する場合についてお答え下さい。  
あてはまる番号に○をつけるか、数字または言葉をご記入ください。

## I. 処方せんの書き方についての教育について伺います。

【問1】過去に処方せんの書き方について、具体的な教育や指導を受けたことが有りますか。

- ①ある ②無い

【問2】1で①と答えた方に伺います。どこで教育や指導を受けましたか。

- ⑤ 医学部の授業  
⑥ 卒後の臨床研修が始まる前のオリエンテーション  
⑦ 卒後2年間の臨床研修期間中  
⑧ その他 ( )

II. 処方せんを手書きで記載する際の記載事項について伺います。なお、「薬名」、「分量」、「用法」、「用量」は、以下の処方例を参考にお答え下さい。

（処方例）	<u>レニペース</u> + <u>錠</u> + <u>(2.5 mg)</u>	<u>3錠</u>
	①                      ②                      ③	(分量)
	(薬名) *	
	<u>1日3回毎食後</u>	<u>14日分(42錠)</u>
	(用法)	(用量)

\*【註】

「薬名」とは、医薬品の名称のことで、①医薬品名の主要部分（以下、「商標」と称します）、または、有効成分の名称（以下、「一般名」と称します）、②剤形、③有効成分の規格含量（以下、「規格」と称します）の3つの部分に分けられます。

【問1】処方せんの薬名の記載方法について伺います。

1) 薬名についてはどのような記載をしていますか（複数選択可）。

- ① 商標のみ  
② 商標と規格  
③ 商標と規格および剤形  
④ 一般名のみ  
⑤ 一般名と規格  
⑥ 一般名と規格および剤形  
⑦ 医薬品によって商標と一般名を使い分けている  
⑧ その他 ( )

2) 薬価基準上では複数の規格が存在しているが、自院では一規格しか採用していない医薬品を処方する場合の薬名の記載について伺います。

- ③ 規格は必ず記載する
- ④ 規格を記載しない場合もある
- ③ 規格は記載しないことが多い
- ④ 規格は記載しない
- ⑤ その他 ( )

3) 薬名の記載において、「A B—P C」のような略号を使用しますか

- ① 略号は使用しない
- ② 略号はできるだけ使用しないようにしている
- ③ 特定の医薬品については略号を使用する
- ④ その他 ( )

【問2】処方せん「分量」の記載方法について伺います。

1) 以下に示す剤形の内服薬の「分量」の記載についてお答え下さい(頓用の場合を除きます)。

(1) 錠剤の場合の分量は何を記載していますか

- ③ 錠数
- ④ 主薬の分量(以下、「主薬量」と称します)
- ③ その他 ( )

(2) 散剤(粉末の内服薬)について

ア) 散剤の分量には何を記載していますか

- ① 主薬量を記載する
- ② 主薬と賦形剤を合わせた量(以下、「製剤量」と称します)を記載する
- ③ 医薬品によって主薬量と製剤量とを使い分けている
- ④ その他 ( )

イ) 散剤の分量を示す単位として「mg」や「g」をつける場合、どのような使い分けをしていますか

- ① 「mg」で記載した場合には主薬量、「g」で記載した場合は製剤量として使い分けしている
- ② 「mg」、「g」とも、製剤量を意味している
- ③ 「mg」、「g」とも、主薬量を意味している
- ④ その他 ( )

(3) 内服用滴剤(ラクソベロン等)の場合の分量は何を記載していますか

- ① 1回量      ② 1日量
- ③ 全量を本数またはmLで記載
- ④ 医薬品によって①、②、③を使い分けている
- ⑤ その他 ( )

2) 以下に示す外用薬の「分量」の記載についてお答え下さい。

(1) 坐薬の場合の分量は何を記載していますか

- ① 1回量      ② 1日量  
 ③ 医薬品によって①と②を使い分けている  
 ④ その他 (    )

(2) 点眼薬の場合の分量は何を記載していますか

- ① 1回量      ② 1日量  
 ③ 全量 (本数またはmL)  
 ④ 医薬品によって①、②、③を使い分けている  
 ⑤ その他 (    )

(3) 軟膏剤の場合の分量は何を記載していますか

- ① 1日量      ② 全量  
 ③ 医薬品によって①と②を使い分けている  
 ④ その他 (    )

【問3】処方せんの「用量」の記載方法について伺います。

1) 内服薬の「用量」については何を記載していますか。

- ① 総投与日数      ② 投与総量      ③ ①と②の両方を併記  
 ④ 医薬品によって①と②を使い分けている  
 ⑤ その他 (    )

2) 以下に示す剤形の外用薬の用量については何を記載していますか

(1) 坐薬の場合の用量は何を記載していますか

- ① 総投与日数      ② 投与総量      ③ ①と②の両方を併記  
 ④ 医薬品によって①と②を使い分けている  
 ⑤ その他 (    )

(2) 点眼薬の場合の用量は何を記載していますか

- ① 総投与日数      ② 投与総量      ③ ①と②の両方を併記  
 ④ 医薬品によって①と②を使い分けている  
 ⑤ その他 (    )

(3) 軟膏の場合の用量は何を記載していますか

- ① 総投与日数      ② 投与総量      ③ ①と②の両方を併記  
 ④ 医薬品によって①と②を使い分けている  
 ⑤ その他 (    )

ご協力いただきありがとうございました。ご記入いただいた方の診療科と経験年数をご記入下さい。

診療科		経験年数	
-----	--	------	--

処方せんの書き方に関する調査（薬局用）

貴薬局について以下の質問にお答えください。

あてはまる番号に○をつけるか、数字または言葉をご記入ください。

なお、処方せんの枚数については、直近1ヶ月間の実績をお答え下さい。

I. 貴薬局についてご記入下さい。

【問1】 薬剤師数（常勤換算） \_\_\_\_\_ 名

\* 常勤換算：非常勤職員数は以下の式により常勤人数換算として計算して下さい。なお、小数点以下一桁までお答え下さい（例：2.5人）。

$$\boxed{\text{一日あたりの勤務時間} \times \text{勤務日数} \div \text{1週あたり規定勤務時間}}$$

【問2】 総受付処方せん枚数 \_\_\_\_\_ 枚

【問3】 疑義照会処方せん枚数 \_\_\_\_\_ 枚

【問4】 受け付けた処方せんの記載手段についてお答え下さい。

- 1) 印字されているものは \_\_\_\_\_ 枚  
 2) スタンプされているものは \_\_\_\_\_ 枚  
 3) 手書き処方せんは \_\_\_\_\_ 枚

II. 疑義照会の内容等について伺います。なお、「薬名」、「分量」、「用法」、「用量」は、以下の処方例を参考にお答え下さい。

〈処方例〉	<u>レニベース</u> + <u>錠</u> + <u>(2.5 mg)</u>	<u>3錠</u>
	①                          ②                          ③	(分量)
	(薬名) *	
	<u>1日3回毎食後</u>	<u>14日分(42錠)</u>
	(用法)	(用量)
 * 【註】		
「薬名」とは、医薬品の名称のことで、①医薬品名の主要部分（以下、「商標」と称します）、または、有効成分の名称（以下、「一般名」と称します）、②剤形、③有効成分の規格含量（以下、「規格」と称します）の3つの部分に分けられます。		

【問1】 疑義照会を行った理由についてお伺いします。

1) 記載形式に関するもの

- ①薬名に関するもの \_\_\_\_\_ 枚                          ②分量に関するもの \_\_\_\_\_ 枚  
 ③用法に関するもの \_\_\_\_\_ 枚                          ④用量に関するもの \_\_\_\_\_ 枚  
 ⑤判読困難であったもの \_\_\_\_\_ 枚

2) 処方内容に関するもの \_\_\_\_\_ 枚

3) その他 \_\_\_\_\_ 枚

【問2】薬名について疑義照会を行った処方せんについて伺います。

1) 疑義照会を行った理由についてお答え下さい。(複数回答可)

- ① 商品名または一般名が記載されていなかった \_\_\_\_\_ 枚
- ② 商品名または一般名に誤りがあった \_\_\_\_\_ 枚
- ③ 剤形が記載されていなかった \_\_\_\_\_ 枚
- ④ 剤形に誤りがあった \_\_\_\_\_ 枚
- ⑤ 規格が記載されていなかった \_\_\_\_\_ 枚
- ⑥ 規格に誤りがあった \_\_\_\_\_ 枚
- ⑦ 略号が使用されていた \_\_\_\_\_ 枚
- ⑧ 記載に関する確認のため \_\_\_\_\_ 枚
- ⑨ 内容に関する確認のため \_\_\_\_\_ 枚
- ⑩ その他 ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_ 枚

2) 疑義照会によって薬名の記載間違いや選択違いが判明した事例について、実際に記載されていた薬名と正しい薬名の両方を具体例を記載してください

( \_\_\_\_\_ )

3) その他、処方せんの薬名の記載に関して問題点困った点があればご記入下さい。

( \_\_\_\_\_ )

【問3】分量について疑義照会を行った処方せんについてお答え下さい。

1) 疑義照会を行った理由についてお答え下さい。(複数回答可)

- ① 分量が記載されていなかった \_\_\_\_\_ 枚
- ② 単位が記載されていなかった \_\_\_\_\_ 枚
- ③ 散剤で主薬量か製剤量かの記載がなかった \_\_\_\_\_ 枚
- ④ 1回量か1日量かが不明であった \_\_\_\_\_ 枚
- ⑤ 記載に関する確認のため \_\_\_\_\_ 枚
- ⑥ 内容に関する確認のため \_\_\_\_\_ 枚
- ⑦ その他 \_\_\_\_\_ 枚

2) 疑義照会によって分量の記載違いが判明した事例について具体例をご記入下さい。

( \_\_\_\_\_ )



3) その他、分量に関して問題点や困った点があればご記入下さい。

[ ]

【問4】用法について疑義照会を行った処方せんについてお答え下さい。

1) 疑義照会を行った理由についてお答え下さい。(複数回答可)

- ① 用法が記載されていなかった \_\_\_\_\_ 枚
- ② 服用回数または使用回数が記載されていなかった \_\_\_\_\_ 枚
- ③ 服用時期または使用時期が記載されていなかった \_\_\_\_\_ 枚
- ④ 用法口授と記載されていた \_\_\_\_\_ 枚
- ⑤ 記載に関する確認のため \_\_\_\_\_ 枚
- ⑥ 内容に関する確認のため \_\_\_\_\_ 枚
- ⑦ その他 ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_ 枚

2) その他、用法の記載に関して問題点や困った点があればご記入下さい。

[ ]

【問5】用量について疑義照会を行った処方せんについてお答え下さい。

1) 疑義照会を行った理由についてお答え下さい。(複数回答可)

- ① 用量が記載されていなかった \_\_\_\_\_ 枚
- ② 単位が記載されていなかった \_\_\_\_\_ 枚
- ③ 総投与日数なのか総投与量なのか不明であった \_\_\_\_\_ 枚
- ④ 記載に関する確認のため \_\_\_\_\_ 枚
- ⑤ 内容に関する確認のため \_\_\_\_\_ 枚
- ⑥ その他 \_\_\_\_\_ 枚

2) 疑義照会によって分量の記載違いが判明した事例について具体例をご記入下さい。

[ ]

3) その他、用量の記載に関して問題点や困った点があればご記入下さい。

( )

Ⅲ. あなたの考えに最も近いものの番号を○で囲んで下さい。

処方せんを受け取ってから患者に薬剤を手渡し服薬を指導するまでに、仮に医療事故やトラブルが発生するとすれば、原因として次の各項目はどの程度重要とお考えですか。

	大いに 重要で ある。	どちらかと 言えば重要 である。	あまり重 要ではな い。	殆ど重 要では ない。
(1) 判読しにくい処方せん	1	2	3	4
(2) 一般名と商品名の紛らしさ	1	2	3	4
(3) 分量の記載法	1	2	3	4
(4) 主薬量か製剂量なのか不明	1	2	3	4
(5) 服用方法の記載の不備	1	2	3	4
(6) 用量の記載法	1	2	3	4
(7) 紛らわしい商品名	1	2	3	4
(8) 紛らわしい外観	1	2	3	4
(9) 別の患者への手渡し	1	2	3	4

Ⅳ. 処方せんの記載について困っている点及び対策について、具体的に記載してください。

( )

ご協力いただきありがとうございました。ご回答いただいた方についてご記入下さい。

職位		薬剤師歴	年
----	--	------	---

また、ご回答に関する問い合わせについてご了解いただける方は、お名前及びご連絡先をご記入下さい。

お名前		ご連絡先	
-----	--	------	--

## 処方せんの記載等に関連した医療事故防止方策に関する調査（管理者用）

貴院について以下の質問にお答え下さい。

当てはまる番号に○をつけるか、( ) 内に数字または言葉をご記入下さい。

なお、数値につきましては、平成14年12月〇〇日現在でお答え下さい。

### I. 貴院についてお伺いします。

【問1-①】施設の種類についてお答え下さい。あてはまるものすべてに○をつけて下さい。

1. 特定機能病院      2. 臨床研修病院      3. 地域医療支援病院      4. 精神病院  
5. 上記1から4まで以外の病院      6. 有床診療所  
7. その他(                  )

【問1-②】設置主体についてお答え下さい。

1. 国                  2. 都道府県・市町村      3. 公益法人                  4. 医療法人  
5. その他の法人      6. 個人                  7. その他(                  )

【問1-③】許可病床数（該当する施設のみ）をご記入下さい。あてはまるものすべてにご記入下さい。

1. 一般病床(          床)      2. 感染症病床(          床)      3. 結核病床(          床)  
4. 療養型病床(          床)      5. 精神病床(          床)

【問1-④】以下の職員数（常勤換算\*）をご記入下さい。

1. 医師(          人)                  2. 薬剤師(          人)  
3. 保健師・助産師・看護師(          人)      5. 准看護師(          人)

\* 常勤換算：非常勤職員数は以下の式により常勤人数換算として計算して下さい。なお、小数点以下一桁までお答え下さい（例：2.5人）。

$$\frac{\text{一日あたりの勤務時間} \times \text{勤務日数}}{1 \text{ 週あたり規定勤務時間}}$$

【問1-⑤】一日の外来患者数をお答え下さい。

(          人)

【問1-⑥】一日の入院患者数をお答え下さい。

(          人)

### II. 処方せんの作成についてお伺いします。

【問2-①】貴院の処方せんの作成方法についてお伺いします。

1. 処方オーダーリングシステム（電子カルテを含む）を導入している（導入しているものにそれぞれ○をつけて下さい）。  
・内服・外用薬(          )  
・注射薬(          )  
2. 医事システムで発行された処方せんを用いている

- 3. すべて手書き処方せんである
- 4. その他 ( )

【問2-②】貴院では、今後、処方オーダーリングシステムを導入する予定がありますか。

- 1. ある
- 2. ない

【問3】貴院では、処方せんの記載方法についての文書化された規約や決まりがありますか。

- 1. ある
- 2. ない

【問4】貴院では、医師を対象に「処方せんの記載」に関する教育を行っていますか。

- 1. 行っている
- 2. 行っていない

【問5】貴院では、処方せんの記載に関して、事故予防の観点から取り組んでいる安全対策がありますか。ある場合は具体的にお答え下さい。

- 1. ある
- 2. ない

【問6-①】院外処方せんの発行の有無についてお答え下さい。

- 1. 発行している (直近1ヶ月間の発行枚数: 約 \_\_\_\_\_ 枚、発行率: 約 \_\_\_\_\_ %)
- 2. 発行していない

【問6-②】院外処方せんを発行しているとお答えの方にお伺いします。院外処方せんを薬剤部門が点検していますか。

- 1. 点検している
- 2. 点検していない

**Ⅲ. 医薬品の管理に関連してお伺いします。**

【問7】貴院では、医薬品の管理にバーコードで照合するシステムを導入していますか。

- 1. 導入している
- 2. 導入していない

ご協力いただきありがとうございました。お答えいただいた方の職位をご記入下さい。

職位	
----	--

また、ご回答に関する問い合わせについてご了解いただける方は、お名前及びご連絡先をご記入下さい。

お名前		ご連絡先	
-----	--	------	--



【問7】院外処方せんの発行の有無についてお答え下さい。

1. 発行している（直近1ヶ月間の発行枚数：約\_\_\_\_\_枚、発行率：約\_\_\_\_\_％）
2. 発行していない

ご協力いただきありがとうございました。お答えいただいた方の職位をご記入下さい。

職位	
----	--

また、ご回答に関する問い合わせについてご了解いただける方は、お名前及びご連絡先をご記入下さい。

お名前		ご連絡先	
-----	--	------	--

医療事故防止のための医薬品に関連した安全対策に関する調査  
(看護部局用)

I. 貴病棟についてお伺いします。【問1～4】

【問1】診療科についてお答えください。

\_\_\_\_\_科 ※混合科の場合は主要な診療科をご記入ください

【問2】貴病棟の病床数についてお答えください。

\_\_\_\_\_床

【問3】貴病棟の看護職員数（常勤換算）についてお答えください。

\_\_\_\_\_名

\* 常勤換算：非常勤職員数は以下の式により常勤人数換算として計算して下さい。なお、小数点以下一桁までお答え下さい（例：2.5人）。

$$\frac{\text{一日あたりの勤務時間} \times \text{勤務日数}}{1 \text{ 週あたり規定勤務時間}}$$

【問4】貴病棟の夜勤（22時～翌5時まで）の看護職員数（常勤換算）についてお答えください。

\_\_\_\_\_名

II. 薬剤が薬局からの払い出されてから患者に与薬するまでのプロセスでの医療事故発生要因と具体的状況についてお伺いします。【問5～問10】

- ① 下記のそれぞれの要因について、最も当てはまるものを○で囲んでください。
- ② 次に、薬剤が、ア) 薬局から払い出されて病棟で受け取る段階、イ) 患者毎の小分けやミキシング等の与薬の準備段階、ウ) 患者への与薬（配薬）段階、の3段階の間で薬剤に関連した医療事故が病棟で発生するとすれば、どの段階か最も当てはまるものを○で囲んでください。
- ③ できれば具体的な状況を記入してください。

【問5-①】医薬品の使用に関して、読みにくい指示記載が医療事故要因として

- (1. とてもある    2. よくある    3. あまり当てはまらない    4. 当てはまらない)